

## 「岡山県統計グラフコンクール」の作品を指導される先生方へ

データに基づいて自分の考えをまとめ発表したり、質疑応答をしたりすることは思考力や表現力を育てることになります。さらに、自分が関心や興味をもっている事柄を探究するため、必要なデータを集め、傾向を分析し、必要ならより進んだ知識等を参考にしつつ自分の考えをまとめ発信したりすることは、正に新学習指導要領の言う「確かな学力」を育てることと同一線上にあると言えます。

(「統計調査ニュース 平成 25 年 7 月号 統計教育に携わる方へ (文部科学省初等中等教育局視学官 長尾篤志)」より抜粋)

令和2年度から小学校でプログラミング教育が必修化されました。プログラミングの楽しさや面白さ、達成感などを味わえる題材などでプログラミングを体験する取組例として、子どもたちの学習に「統計」や「データ分析」といったグラフ作成につながる活動を取り入れ、深い学びが実現できる授業づくりをしてみませんか。

先生方が「統計教育」に取り組まれるために参考となる資料を下に集めました。

子どもたちの成果として作品が出来上がりましたら、ぜひ[統計グラフコンクールにご応募ください。](#)多くのご応募をお待ちしています。

### 授業で使う教材等

#### 1 総務省統計局 「なるほど統計学園」

<https://www.stat.go.jp/naruhodo/index.html>

・「初級」「上級」「参考」 統計を分かりやすく学べるサイト



1～3のリンク先 二次元コード

#### 2 統計教育分科会「データで学ぶ！統計・データサイエンス活用授業のための教材ダウンロードサイト」

<https://statds.jp/data/>

- ・データセットや授業ワークシート等の教材がダウンロード可能。
- ・表計算ソフトの操作方法、マクロ、分析ソフト、解説テキストのダウンロードや参考図書の閲覧が可能。

#### 3 総務省 「生徒のための統計活用～基礎編～」(平成 28 年 5 月刊行)

[https://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/info/guide/O2toukatsu01\\_04000486.html](https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/O2toukatsu01_04000486.html)

児童生徒が身近な現象や社会の課題を研究することを通して、課題学習や自由研究の取り組み方を学ぶ、中学生以上向け教材である学習ワークブック



岡山県マスコット「ももっち・うらっちと仲間たち」

## 統計数字やグラフを探すなら

- 1 **統計ダッシュボード**※主な統計データをグラフなどで分かりやすくしたサイト

<https://dashboard.e-stat.go.jp/>

- 2 **政府統計の総合窓口「e-Stat」**※政府の統計をまとめたサイト

<https://www.e-stat.go.jp/>



1～5のリンク先 二次元コード

- 3 **キッズすたっと～探そう統計データ～**※小・中学生向け教科書の単元や言葉で探せるサイト

<https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/>

- 4 **国、都道府県又は政令指定都市が刊行する「統計年鑑(統計書、県勢要覧、統計年報)」**

<https://www.stat.go.jp/library/faq/faq-r02.html>

- 5 **RESAS 地域経済分析システム**

<https://resas.go.jp/#/13/13101>

## 岡山県統計グラフコンクールについて

- ・テーマ 自由。小学生から大人までどなたでも応募できます。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自分で調べたことをグラフにしたものとします。
- ・作品のサイズ 72.8 cm×51.5 cm
- ・応募締切 令和8年9月3日(木) 17時 県統計分析課必着  
詳しくは・・・

岡山県 統計グラフコンクール

検索



<https://www.pref.okayama.jp/page/385718.html>

※ページ内に、募集要領、出品票、グラフ作成上の注意、審査基準等を掲載しています。

ホームページでは、過去の入賞作品(岡山県、全国)も掲載していますので、テーマやグラフの種類、全体的なデザインを考える際の参考にしてください。

更に、審査の際、選外となる理由トップ10を掲載した「ここに気をつけよう!統計グラフコンクール」や「とうけいグラフを作ろう!!(小学生向けパンフレット)」「統計グラフの作り方」も掲載していますので、併せてご覧ください。

